

もう我慢の限界だ！

いつになったら休日出勤を
解消するのか！

早期解消に向け、 怒りの再申し入れ！

10月12日、本部は休日出勤早期解消に向けて業務委員会を開催しました。その中で、03年12月に説明されて以降、約2年間も一方的な休日指定が常態化していること、解消の時期を明らかにしないこと、業務量に見合った要員を確保していない会社の問題性などを指摘し、「もう我慢の限界である！」ことを強く主張しました。

しかし、会社は「臨時列車の設定や業務波動など変動要素があるので一概に示すことは困難」という考え方を明らかにしました。他方「早期解消に努めるスタンスに変わりない」と矛盾した主張をし、全く曖昧でその場しのぎの対応に終始しました。

本部は、このような会社の曖昧で誤魔化した対応を許さず、具体的にいつ解消するのか、会社のとってきたという「対策・努力」の非現実性とまやかしについて問いただし、早期解消に向け再度強い意志で申し入れ（申第15号、10月17日付）を行いました。会社は、「解消に向け努力をしている」と強調するのであれば、具体的な数字で解消までの道筋と目処を示すべきである。もう詭弁にはごまかされません！

組合員の皆さん！会社の誤魔化しを暴露し、早期解消に向け職場からあらゆる取り組みを展開していきましょう！

「早期に解消するスタンスに変わりはない」
で2年間の常態化！

「万博終了後には解消・緩和の方向で」と言ってきたのは会社だ！